

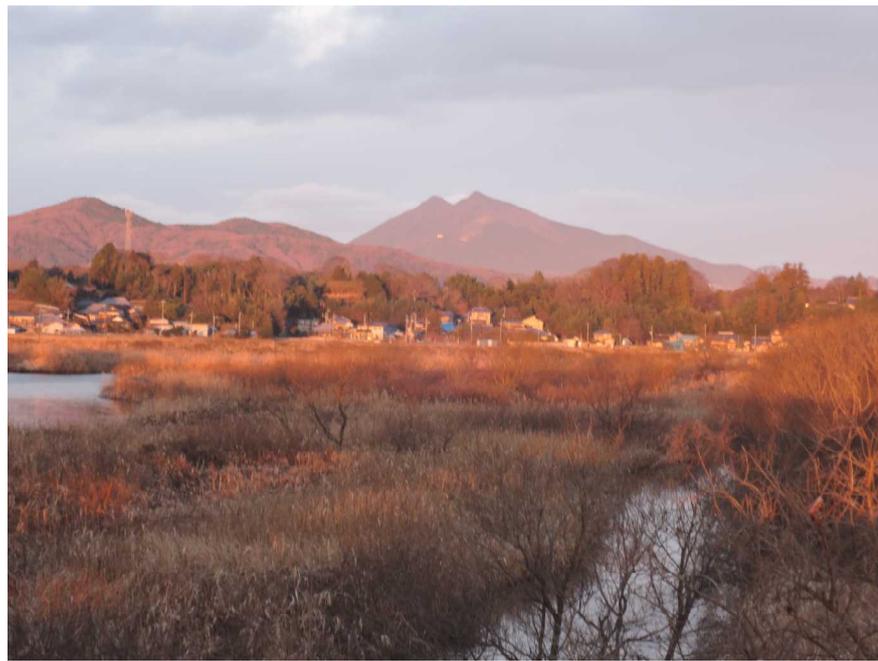


# 並木中等story

令和4年4月12日号

## ほっとできる所はありますか？

困難に出会った時、悲しくなった時、一時的に休める場所があるといいですね。私が幼稚園児だった時、それは押し入れでした。幼児や小学生の低学年の児童は、狭いところに籠もって、自らの心の安定を図ることがありますよね。このような休める所は大人でも必要なのです。私は、気分が優れない時は筑波山が見える土手に行きます。筑波山を見てると、ちょっとした悩みも「何とかなるよ。大丈夫だよ。」と山が言ってくれるような気持ちになり、また、頑張れるのです。そこは、私としては元気を回復させてくれる大切な場所なのです。



元気を回復してくれる場所は、一人一人違うはずです。場所というより、音楽を聞く、DVDを見る方が良いという人もいるでしょう。**大切なことは、自分の心の避難場所、元気を回復させてくれる所を見つけしておくことだ**と思います。いざとなったら、そこに行き、一呼吸して心の回復を図る。人生には大変なことがたくさんあります。それを乗り越える術も身に付けてください。

## 《祝！文部科学省教育課程研究実践協力校指定》

文部科学省から連絡があり、本校が本年度、物理及び化学の科目で教育課程研究実践協力校に指定を受けました。昨年度、一昨年度の地理の指定に続き、3年連続となります。本校では、今後、新学習指導要領の観点別評価について研究を深めてまいります。

